

のぎた たかはる
野北 孝治 たより

令和4年7月吉日 No.13

大府豊幸会

刈谷市宝町8丁目1番地

TEL: 0566 (24) 5848

ごあいさつ

いつもお世話になっております。大府市議会議員の野北孝治です。
令和4年6月議会が6月2日～6月21日の20日間で開催されました。
また、5月13日には臨時議会を開催し、コロナ感染症に関する支援事業が含まれる補正予算等が、可決されました。
追加議案となる補正予算につきましては、国の交付金を活用した新規事業も盛り込まれており、事業の内容が市民の安心・安全に貢献できるか、満足度・サービスの向上に繋がるか、また効率的で効果的な内容となっているかを民間企業出身の議員として確認いたしました。
6月議会と5月臨時議会での主な内容等をご報告させていただきます。



大府市議会議員
野北 孝治

6月議案内容（抜粋）

議案審議：条例4件、補正予算3件、その他5件、計12件を審議

・大府市税条例等の一部改正について

地方税法の一部改正等に伴い、条例を改正するもの

- （内容）・個人市民税 住宅借入金等税控除適用期限の延長等 延長期限：令和15年⇒令和20年
- ・固定資産税 DV被害者への対応等

・大府市使用料条例の一部改正について

市民体育館に係る附属設備使用料を追加するため、条例を改正するもの

- （内容）・第2サブアリーナに係る空気調和設備使用料の規定の追加
1時間あたり：冷房520円、暖房560円

・大府市特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律施行規則の一部改正に伴い、条例を改正するもの

- （内容）・同居親族要件の見直しに伴う規定の整備
里子との同居を認める



・令和4年度大府市一般会計補正予算（第4号）について

（内容）・生活困窮者支援団体への補助金

フードバンク等を活用して生活困窮者を支援している団体に運搬費や物品購入費等を補助する。（上限：50万円）

・民間保育所等での給食の食材費等の補助金

食材費の価格上昇の影響で、提供している給食の質が落ちることがないように、食材費の価格上昇分を補助していく。保護者の給食費の負担金額は現状のまま。

・財産の取得について

（内容）・統合新設保育園の給食室の備品購入

開園に向けて、備品等の購入を進める。

・災害対応特殊消防ポンプ自動車の購入

火災以外の災害時にも使用できる消防ポンプ自動車を購入する。

従来のもより、車体が小さいので住宅密集地や狭い道路でも機動性を発揮し災害現場まで速やかに到着することが可能となることが期待される。



※裏面に続く

・水道事業会計補助金 （200,000千円）

コロナ禍における物価高騰等に直面する市民や事業者を迅速に支援することを目的。
水道基本料金を9月検針分から6ヶ月間無料とする。（手続き不要）



・プレミアム付商品券の販売 （33,000千円）

燃料価格・物価の高騰に直面する市民の生活を守り抜く緊急支援として実施する。
1冊 5,000円 （額面6,000円。中小店券2,000円＋大規模共通券4,000円）
1世帯5冊まで
購入対象者：市民、市内在勤・在学書
発行数：30,000冊
※購入方法については、広報おおぶ・市公式ウェブサイト等をご確認ください。

・子宮頸がん予防に係る任意接種費の助成 （1,495千円）

子宮頸がん予防のために、過去に任意で予防接種を受けた方への費用補助を実施。

・デジタル田園都市国家構想推進交付金の活用について （11,935千円）

国からの交付金を活用して、5つの事業において地域の課題解決や魅力向上に取り組む。



①スマート農業推進事業

・スマート農業推進協議会を設立。ロボットトラクター、農業用ドローン等の先端技術を活用したスマート農業を推進。

②人流データ取得分析業務委託

・公共交通の拠点であるJR大府駅、共和駅の人流データを取得・分析し、中心市街地の活性化を図り、利便性の高い公共交通ネットワークの構築を目指す。

③防災情報アプリ導入業務委託

・防災情報アプリを導入し、防災同報無線、市公式ウェブサイト等の既存の媒体と組み合わせ、市民への防災情報発信の多重化を実施。

④子ども、子育て支援システムデータ連携改修委託

・入園申込から入園選考通知書の作成まで一括でデジタル処理を行い、「保護者が市役所に来庁しなくても良い保育サービス」を提供。

⑤eスポーツプロジェクト業務委託

・石ヶ瀬児童老人福祉センター内にeスポーツ拠点施設を設置し、市民が気軽にeスポーツに参加できる環境を整備。

一般質問内容

・防災、減災について

1、同報無線について

質問：同報無線から流れる情報を防災ラジオ以外で取得する方法を考えているか

回答：内容を聞き逃した際には、市公式ウェブサイトの連絡先に電話することで、最新情報が音声で確認ができる。また、ウェブサイト内では放送内容を文字でも確認できるようになっている。

令和5年1月（仮運用）からは、大府市独自の防災情報アプリケーションを導入。

このアプリケーションは、点滅表示や音声読み上げ、多言語表示機能を備え、高齢者・障がい者外国人にも利用しやすいものとなっている。



2、被災動物について

質問：けがをして避難所に来た動物に対する応急処置を考えているか

回答：愛知県獣医師会と「災害時における動物救護活動に関する協定」を締結しており、被災した動物の保護や負傷した動物に対する治療などの支援を行ってもらえるようにしている。現在、大府市内では9名の獣医師が愛知県獣医師会に所属している。



その他、6月議会での議案等の結果については、大府市公式ウェブサイトに掲載しています。ご参照ください。

今後も住みやすいいいまち『おおぶ』の実現に向け、市民の目線で現地現物を大切に活動してまいりますので引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

野北 孝治 相談室(大府工場内)
(直通) 0562-48-9570
(メール) nogita@tiwu.or.jp